

水稲用初・中期一発処理除草剤

# ゼータファイヤ<sup>®</sup> プロアブル

正真正銘、少成分！

プロピリスルフロン  
プロモブチド

2成分



◆2成分の一発剤 ◆難防除雑草に優れた効果 ◆3剤型勢揃い

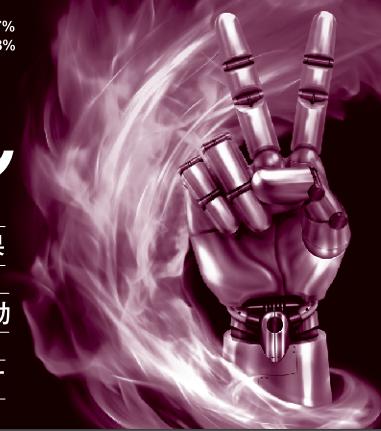


# ゼータファイヤプロアブル

◆2成分の一発剤 プロピリスルフロン+プロモブチドにより優れた除草効果

◆難防除雑草に優れた効果 多年生雑草・SU抵抗性雑草に有効

◆3剤型勢揃い 使用者のニーズに合わせてご使用いただけます



## 適用と使用方法

2018年10月現在の登録内容

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	主要雑草に対する使用適期
移植水稻	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ ヒルムシロ セリ エゾノサヤヌカガサ オモダカ クログワイ コウキヤガラ シズイ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植後5日～ノビエ3葉期 ただし、 移植後30日まで	500ml/10a	1回	原液湛水散布 又は 水口施用	ホタルイ ウリカワ ヘラオモダカ ミズガヤツリ 3葉期まで
直播水稻	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	稻1葉期～ノビエ3葉期 ただし、 収穫90日前まで			原液湛水散布	ヒルムシロ 発生期まで
						セリ 再生前から再生始期まで
						エゾノサヤヌカガサ オモダカ クログワイ コウキヤガラ 発生始期まで
						シズイ 草丈3cmまで
						アオミドロ・藻類 による表層はく離 発生前まで

■プロピリスルフロンを含む農薬の総使用回数：2回以内 ■プロモブチドを含む農薬の総使用回数：2回以内

## 上手な使い方 [散布量／10a当たり500ml(1本)]

均平化作業・植付けはていねいに!	移植深度は適正に!	散布時の注意!	散布後の注意!
田面が凹凸していると薬剤が均一に広がらず、効果不良・薬害の原因になることがあります。 	極端な浅植では根が露出し薬害原因となります。根部が土壤中に隠れるよう、適正な移植深度に田植機を設定してください。 	散布の際は、水の出入りを止めて湛水状態(水深3～5cm)で散布してください。また、極端な浅水や深水での使用はさけてください。 	散布後3～4日間はそのまま湛水を保ち、田面を露出させないようにし、散布後7日間は落水、かけ流しません。また、入水は静かに行ってください。 

## 使用上の注意事項

- 使用前に容器を軽く振ってください。
- 雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの3葉期までに、時期を失しないように散布してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布するようにしてください。
- 散布の際は、水の出入りを止めて湛水状態(水深3～5cm)で、まきむらが生じないように均一に散布してください。また、極端な浅水や深水での使用をさけてください。
- 散布後3～4日間はそのまま湛水を保ち、田面を露出させないようにし、散布後7日間は落水、かけ流しません。また、入水は静かにおこなってください。
- 浅植え、浮き苗が生じないように、代かき、均平化及び植付作業はていねいにおこなってください。未熟有機物を施用した場合は、特にていねいにおこなってください。
- 水口施用の場合は入水時に本剤を水口に施用し、流入水と共に水田全面に拡散させてください。処理後田面水が通常の湛水状態(湛水深3～5cm)に達したときに必ず水を止め田面水があふれ出ないように注意してください。
- 直播水稻で使用する場合、稻の根が露出する条件では薬害を生じるおそれがあるので注意してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●空袋・空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。

30H10J18Z13:ZS

2018年10月作成 (全新企画社)

大地のめぐみ、まっすぐへ  
SCA GROUP

T104-8260 東京都中央区新川12丁目27番1号

お客様相談室 0570-058-669

農業支援サイト 農力 <https://www.i-nouryoku.com>

